

平成 27 年 11 月 19 日

報道関係者各位

東京都千代田区有楽町 1 丁目 10 番 1 号
株式会社 博報堂アイ・スタジオ
代表取締役社長 平林 誠一

東日本大震災被災校の生徒が年賀状のデザインで地元と希望・未来を描く
「チャリティー年賀状 デザイン教室」を気仙沼市立唐桑中学校で開催。

～ 被災校の生徒の手で、自分たちが震災復興の力となるための授業 ～

株式会社博報堂アイ・スタジオ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：平林 誠一、以下、博報堂アイ・スタジオ）は、2015 年 11 月 27 日（金）に、東日本大震災の被災校である宮城県気仙沼市立唐桑中学校において、同校の生徒が年賀状のデザインを作る「チャリティー年賀状 デザイン教室」を開催いたします。そして、この教室で作られた年賀状のデザインを、2016 年のお正月向け年賀状のテンプレートとしてウェブで販売し、1 枚利用されるごとに 10 円を支援金として寄附し被災校の復興資金に充てていただきます。

来年の 3 月 11 日で震災からまる 5 年を迎える東北の被災地では、まだまだ多くの学校が不自由な環境下での学習指導を強いられています。また、心の傷が癒えていない子どもも少なくありません。

昨年より、チャリティー年賀の取り組みで被災地の学校を支援してきた博報堂アイ・スタジオは、被災校の状況を鑑み、年賀状のデザインを通じ、被災した子どもたち自らが復興の力となることができる授業を実施いたします。この授業を通じて、子どもたちがデザインした年賀状が実際に販売され、その利益が被災地の学校を支える、という新たな復興支援スキームを実現します。

震災被災校の生徒が、地元と希望・未来を描く
「チャリティー年賀状 デザイン教室」
気仙沼市立唐桑中学校で開催
平成27年11月27日 金曜日 10時40分～12時30分

※「チャリティー年賀状 デザイン教室」で生徒が作った年賀状のデザインテンプレートを「ネットで年賀状」と「スマホで年賀状」にて販売します。
1枚のご利用ごとに10円を東日本大震災の被災校を支援しているウェブベルマークへ寄附します。

基本図形を用いて積み木やパズルの
ように年賀状のデザインを作成。

HAPPY NEW YEAR

年賀状のテンプレート
として商品化

1枚のご利用ごとに10円を
ウェブベルマークへ寄附

今回この「チャリティー年賀状 デザイン教室」を開催するのは、震災被災校である宮城県気仙沼市立唐桑中学校です。同校には、いまでも仮設住宅で暮らしている生徒やスクールバスで登下校する生徒もいることから、この取り組みにご理解とご賛同をいただき、開催の場と時間をご提供いただくことになりました。

博報堂アイ・スタジオは、このデザイン教室で作られた年賀状のデザインを「チャリティー年賀状」として、株式会社 CONNECTIT（本社：東京都千代田区、代表取締役：飯野 法志）が運営する「ネットで年賀状」と「スマホで年賀状」にて、2015年12月上旬より販売し、1枚利用されるごとに10円を被災校支援をしているウェブベルマーク協会へ寄附し、復興に必要な備品や設備、教材などの購入に充てていただきます。

子どもたちが作る年賀状デザインのテーマは「希望・未来」そして地元である「気仙沼」。多感な時期に震災に直面し、その後復興していく中で過ごしている彼らのデザインには、1枚1枚に深い想いが込められます。

「チャリティー年賀状 デザイン教室」には、博報堂アイ・スタジオのクリエイターが講師として赴き、気仙沼の周辺地域でデザインを学んでいる専門学校の学生数名にもアシスタントとしてご協力いただきます。

博報堂アイ・スタジオは、被災地での学習環境と、心身ともに健康に暮らせる生活環境が一日でも早く整うことを祈ると同時に、クリエイティブを通じて我々にできる支援活動を続けてまいります。

■「チャリティー年賀状 デザイン教室」概要

【開催日時】

2015年11月27日（金） 10：40～12：30

【開催校】

宮城県気仙沼市立唐桑中学校

【対象生徒】

同校1年生41名

【講師】

・柳 太漢（ゆう てはん）

博報堂アイ・スタジオ コミュニケーションデザインセンター所属
クリエイティブディレクター／アートディレクター

・佐野 彩香

博報堂アイ・スタジオ デジタルソリューション3部
デザイナー

【アシスタント】

・学校法人日本コンピュータ学園 東北電子専門学校の学生3名

・職業訓練法人北上情報処理学園 北上コンピュータ・アカデミーの学生1名

■被災校の今を紹介する「チャリティー年賀状」コンテンツ

<http://www.i-studio.co.jp/charity-nengajo/index.html>

チャリティー年賀状で被災地の子どもたちに笑顔を!

震災からまる5年を迎えようとしている東日本大震災の被災地。子どもたちが通う学校の環境は、徐々に改善されて来っていますが、支援を必要としている学校はまだ多く残されています。

被災校の今 | チャリティー年賀状 | 被災校の子ども達が作った年賀状

東日本大震災から次の3月11日である5年を迎えます。被災校では、少しずつ環境改善が進んでいますが、未だに元の校舎にもどれず仮設校舎や簡易校舎で授業を行っている学校も少なくありません。また、元の校舎に比べても、校庭には仮設住宅があったり、教材や備品が十分でない学校もあります。そして、心の傷が癒されていない子どもたちが、今も仮設住宅と仮設校舎を往復している現実があります。記憶を風化させず一日も早い復讐を祈っています。ここでは、未だ不自由な学校生活を送っている被災校の状況をお伝えします。

被災校の今 1

スクールバスで1時間かけての登校。

元の校舎が崩壊や崩壊の影響で使えなくなった学校では、十数キロ離れた場所にある簡易校舎や、工場だった建物を借りて授業をしています。児童生徒は、スクールバスでの登下校を強いられ、中にはスクールバスで片道1時間かかる仮設住宅と学校との通のりを行き来している子どももいます。

教育環境が改善されていない学校がまだ残っているんですね。
心のケアも必要ですね！

■「ネットで年賀状」と「スマホで年賀状」について

株式会社 CONNECTIT が運営する、年賀状購入サービスです。デザインの作成からお年玉付年賀はがきへの印刷に加え、そのままポストへ投函し宛先へ配達するまでのすべてをインターネット上で完結させることが可能です。住所を知っている相手はもちろん、Twitter アカウント（※要相互フォロー）かメールアドレスが分かれば、住所を知らない相手にも、お互いの住所を開示することなくお年玉付き年賀状を送ることができます。

■一般社団法人ウェブベルマーク協会について

一般社団法人ウェブベルマーク協会は、東北の被災校支援に特化したベルマーク運動「ウェブベルマーク」を運営しています。協賛会社のウェブサイトから商品の購入またはサービスを申し込むだけで、ご利用内容に応じて支援金が生まれ、公益財団法人ベルマーク教育助成財団を通じて被災校に届けられます。協賛会社が負担するアフィリエイト（成果報酬型広告費）を支援金にする仕組みなので、利用者の負担はありません。

—— 協会概要 ——

- 【名称】 一般社団法人ウェブベルマーク協会
【事務局】 〒107-6322 東京都港区赤坂5丁目3番1号

- 【URL】 <https://www.webbellmark.jp/>
【代表者】 理事長 小島 敏郎
【設立年月】 2013年8月
【活動内容】 ウェブベルマークサイト運営業務

■公益財団法人ベルマーク教育助成財団について

文具や食品、家庭用品から保険まで幅広く付いているベルマークを通して、全国の学校に教育設備を贈る仕事をしています。年間6億円、創立以来の累積では290億円の援助をしています。

—— 財団概要 ——

- 【名称】 公益財団法人ベルマーク教育助成財団
【所在地】 東京都中央区築地5丁目4番18号 汐留イーストサイドビル7階
【URL】 <http://www.bellmark.or.jp/>
【代表者】 理事長 銭谷 眞美
【設立】 1960年
【事業内容】 ベルマークを集める学校への助成と、へき地校や災害被災地校への支援

■株式会社 CONNECTIT について

株式会社CONNECTITは、郵便物などのリアルコミュニケーションとデジタルコミュニケーションを連動したサービス提供を専門とした、デジタルコンテンツ及びサービス企画・制作・運営会社です。

—— 会社概要 ——

- 【名称】 株式会社CONNECTIT(コネクティット)
【所在地】 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目10番1号
【URL】 <http://connectit.co.jp>
【代表者】 代表取締役 飯野 法志
【設立年月】 2014年7月
【資本金】 1,000万円
【活動内容】 「ネットで年賀状」の運営業務

■博報堂アイ・スタジオについて

株式会社博報堂アイ・スタジオは、クライアント企業のWebサイト、プロモーションサイト、キャンペーンサイトの企画制作とそのコンサルティング、それに伴うシステム開発、公開後のPDCAマネジメントから多言語対応まで、一貫したトータルサポートを高くオリティでご提供しています。さらに、中国やASEAN諸国のクライアント企業へのサポートも同様に行っています。

また、近年普及がめざましいスマートデバイス向けのサービス開発やアプリ制作をはじめ、SNS、O2O、クラウドサービスといった領域でのソリューション提供にも積極的に取り組んでいます。

—— 会社概要 ——

- 【社名】 株式会社博報堂アイ・スタジオ
【所在地】 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目10番1号 有楽町ビルディング5階
【URL】 <http://www.i-studio.co.jp/>
【広報 Fb】 <https://www.facebook.com/hakuhodoistudio.pr>

- 【代表者】 代表取締役社長 平林 誠一
【設立年月】 2000年6月
【資本金】 2億6,000万円
【事業内容】 インタラクティブ・クリエイティブ業務、システム開発業務、CRM業務

■本件、記事転載、引用等に関するお問い合わせについて

●株式会社博報堂アイ・スタジオ 広報室

お問い合わせフォーム：<http://www.i-studio.co.jp/contact/>

*お問い合わせをいただいてから、ご返信を差し上げるまでに2日～3日ほど
お時間をいただく場合がございます。

TEL：03-5219-7177

FAX：03-5219-8105

※受付時間：10:00～18:00（土日・祝日、年末年始を除く）

以上